

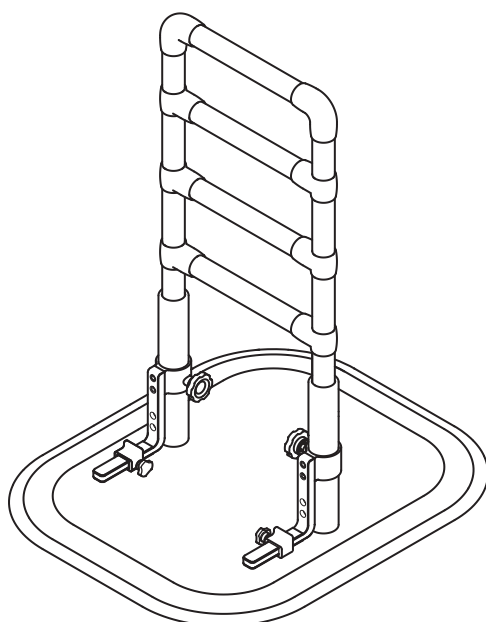
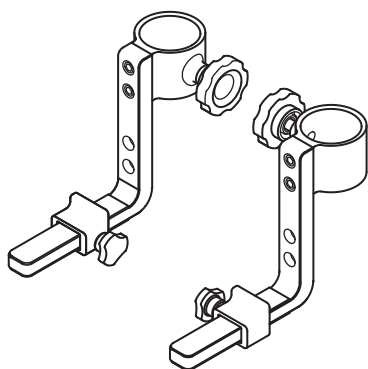
取扱説明書

※ 2012年6月～
たちあっぷ CKA シリーズ用

ベットでとまるくん

品番：CKA-CK

「ベットでとまるくん」は、「たちあっぷ」をベッドで使用する際の安定性を向上させる製品です



目次

！安全に関する表示	2
1. 使用上のご注意	2
2. 設置上のご注意	2
3. 仕様・構成部品	3
4. 設置にあたって	4
5. 組立手順	4
6. お手入れ方法	8

ご購入ありがとうございます





販売店様：この説明書は必ずお客様にご説明の上、お渡しください。

ご利用者様：使用前にこの説明書を必ずお読みになり大切に保管してください。





※ 「たちあっぷ」の取扱説明書と合わせてご覧ください。

！安全に関する表示





※いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

 警告	誤った使用をされた場合、「死亡や重傷につながる可能性がある」内容を警告しています。	 禁止	してはいけない内容です。
 注意	誤った使用をされた場合、「傷害や財産への損害につながる可能性がある」内容を注意しています。	 必ず守る	必ず守っていただく内容です。

1. 使用上のご注意

警告	
 禁止	<ul style="list-style-type: none"> ● たちあっぷの安定性向上以外の目的で使用しない。 「ベットでとまるくん」は、「たちあっぷ」をベッドで使用する際の安定性を向上させる製品です。それ以外の目的で使用しますと事故やケガの原因になります。
 必ず守る	<ul style="list-style-type: none"> ● 水平方向の力を加えると、「たちあっぷ」が移動する可能性があるので注意する。 「ベットでとまるくん」は、「たちあっぷ」の安定性を向上させるものであり、固定するものではありません。水平方向の力を加えますと「たちあっぷ」が移動し、すき間ができる可能性があるので注意してください。
注意	
 禁止	<ul style="list-style-type: none"> ● 足を掛けたり、踏み台として使用しない。
 必ず守る	<ul style="list-style-type: none"> ● ツマミ部分が突起しているので、衣服などを引っ掛けないように注意する。 ● ベッドを移動する際は、「ベットでとまるくん」を外してから移動する。 ● 製品に異常を見つけた場合は使用を中止する。 正しく設置できない場合や機能を損なう状態の場合は直ちにご使用を中止し、お買い上げの販売店にご連絡ください。

2. 設置上のご注意

警告	
 禁止	<ul style="list-style-type: none"> ● 弊社製品と他社製品を組み合わせない。 破損やケガの原因になります。また、他社製品と組み合わせた製作物の安全は保証できません。 ● 改造・加工は絶対に行わない。 事故の原因になります。
 必ず守る	<ul style="list-style-type: none"> ● 設置後、ガタツキ、ねじやツマミのゆるみ、締め忘れがないことを必ず確認する。 ● 必ず左右セットで使用する。
注意	
 禁止	<ul style="list-style-type: none"> ● 指定トルク以上で締め付けない。 破損するおそれがあります。 ● 屋外や直射日光の当たる場所では使用しない。 金属部分が熱くなり火傷の原因になります。変質・軟化・変形または破損するおそれがあります。 ● 火のそばでは使用しない。 金属部分が熱くなり火傷の原因になります。変質・軟化・変形または破損するおそれがあります。 ● 水やお湯に濡れる場所では使用しない。 変質や破損するおそれがあります。
 必ず守る	<ul style="list-style-type: none"> ● 組み立ては納入業者が行う。 ● 一般家庭の室内で使用する。 ● 製品は直射日光の当たらない乾燥した常温の室内で保管する。 高温多湿の場所で保管しますと、変形、結合部の外れの原因になります。 ● 定期的にガタツキ、ねじのゆるみ、締め忘れ、部品の破損がないことを確認する。

3.仕様・構成部品

仕様

品名	品番	外観	対象たちあっぷ品番
ベットでとまるくん	CKA-CK		CKA-01、CKA-02、CKA-03、 CKA-04 CKA-11、CKA-12、CKA-13、 CKA-14、 CKA-01-1、CKA-02-1、 CKI-21、CKI-22、CKA-22、 CKA-23、CKA-24

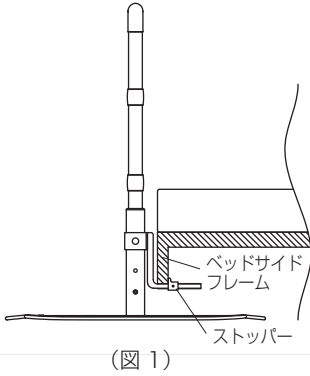
構成部品

記号	部品名	数量	サイズ	材質	部品図
A	とまるくん ジョイント	2	40×56×58 mm	アルミ合金	
B	とまるくん アーム (ゴム板付)	2	130×125×21 mm	アルミ合金・ゴム	
C	とまるくん ストッパー-R	1	34×23×28 mm	アルミ合金	
D	とまるくん ストッパー-L	1	34×23×28 mm	アルミ合金	
E	とまるくん ツマミ	2	M8×20 mm	樹脂・ステンレス	
F	とまるくん ツマミS	2	M5×10 mm	樹脂・ステンレス	
G	六角穴付きねじ	4	M6×12 mm	ステンレス	
—	六角レンチ(対辺5mm)	2	対辺5 mm	スチール	

4. 設置にあたって

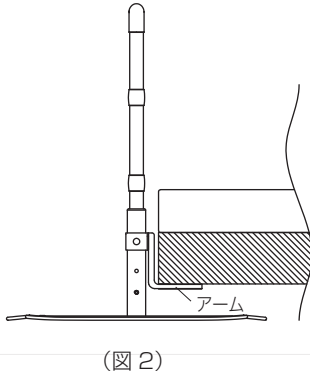
- ・組み立ては、納入業者の方に行ってくださいようお願いいたします。
 - ・床面からベッドサイドフレーム下端までの高さが 25mm ~ 340mm のベッドに対応できます。
 - ・ベッドサイドフレーム裏側にストッパーを取り付けられる空間がない場合 (図 2) は、ストッパーは取り付けずアームだけを差し込んでご使用ください。
- その場合、横方向荷重に対する安定性は低下しますが、「ベットでとまるくん」を使用しない場合に比べると、手すりフレームのぐらつきの軽減や、「たちあがら」の転倒防止といった効果を得ることができます。

ストッパーが取付可能な場合

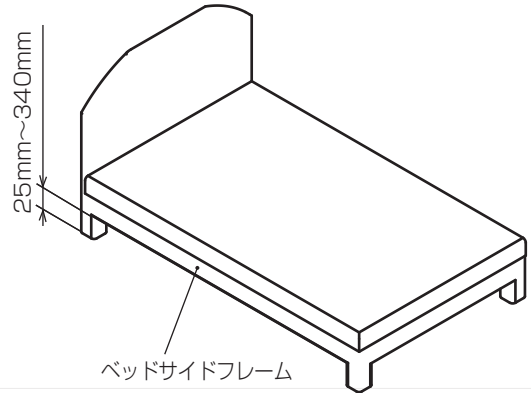


(図 1)

ストッパーが取付不可能な場合



(図 2)

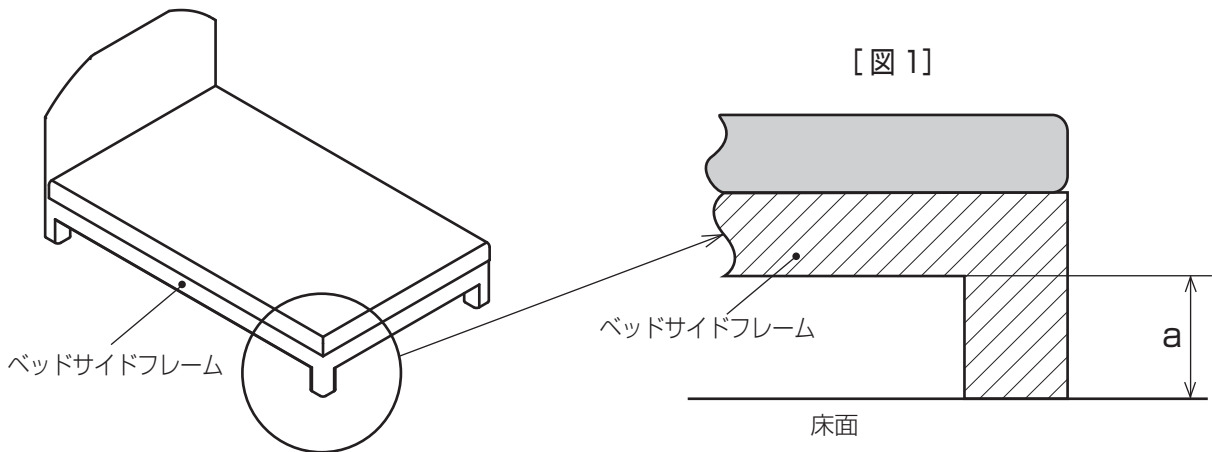


5. 組立手順

●組み立ては納入業者の方に行ってください

①床面からベッドサイドフレーム下端までの高さを測る

ベッドサイドフレーム下端までの高さ [図 1] a の寸法によって、組立方法が異なります。
はじめに床面からベッドサイドフレーム下端までの高さ [図 1] a を測ってください。

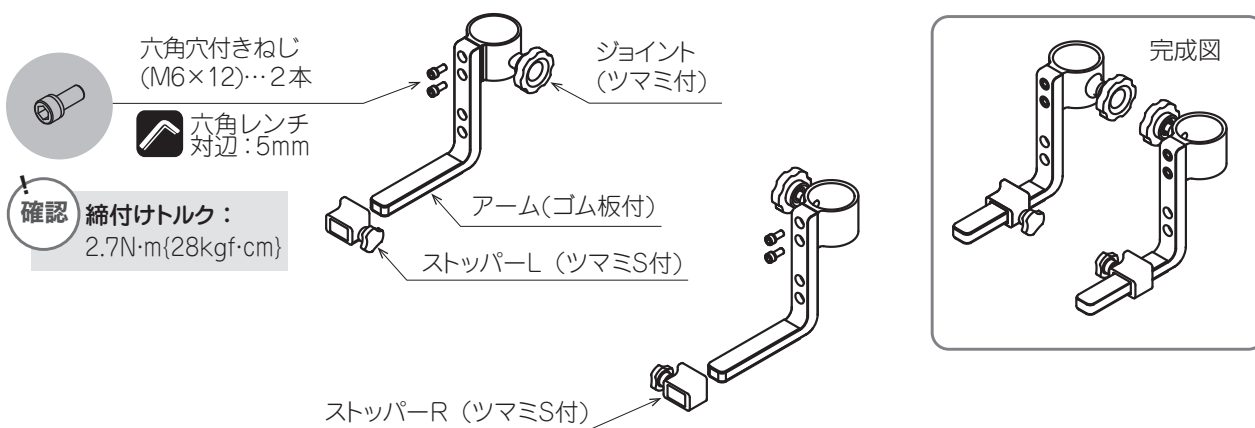


② 「ベットでとまるくん」を組み立てる

(1) [図 1] a の寸法が「25mm ~ 130mm」の場合

①ジョイントとアーム（ゴム板付）を図のように組み合わせ、六角穴付きねじ 2 本を六角レンチで固定します。
一つを組み立てたら、もう一つは左右対称になるように組み立ててください。

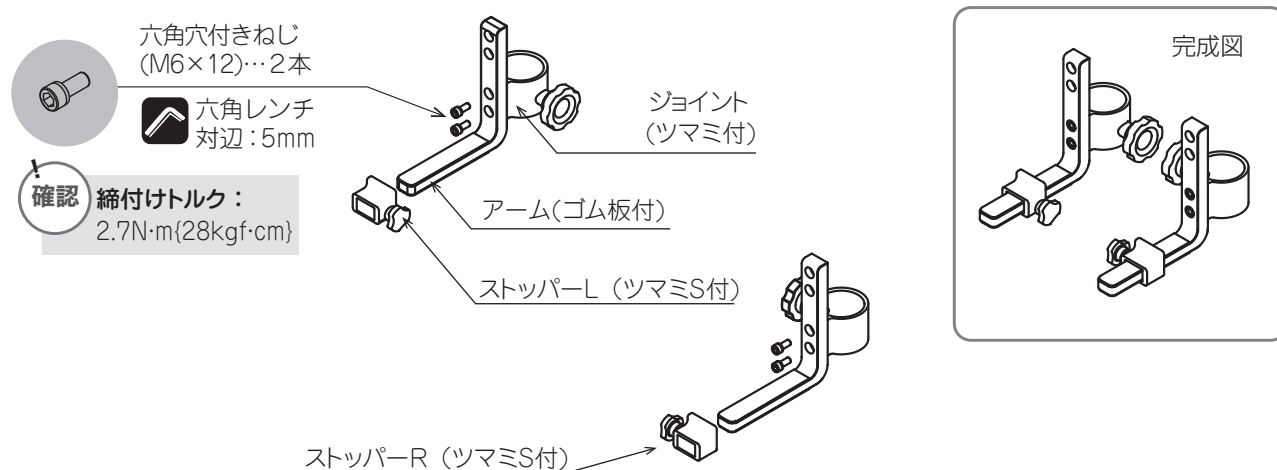
②向きに注意して、ストッパーを取り付けてください。
ベッドサイドフレーム裏にストッパーを取り付けられる空間がない場合は、ストッパーを取り付けしないでください。
※ 25 ~ 50mmの場合はストッパーが付けられないため、ストッパーなしでお使いください。



(2) [図 1] a の寸法が「25mm ~ 200mm」の場合

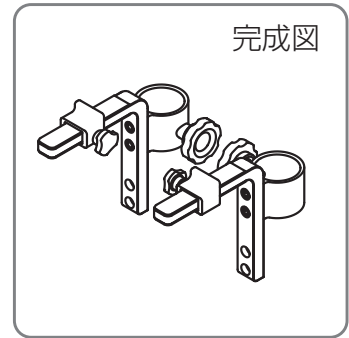
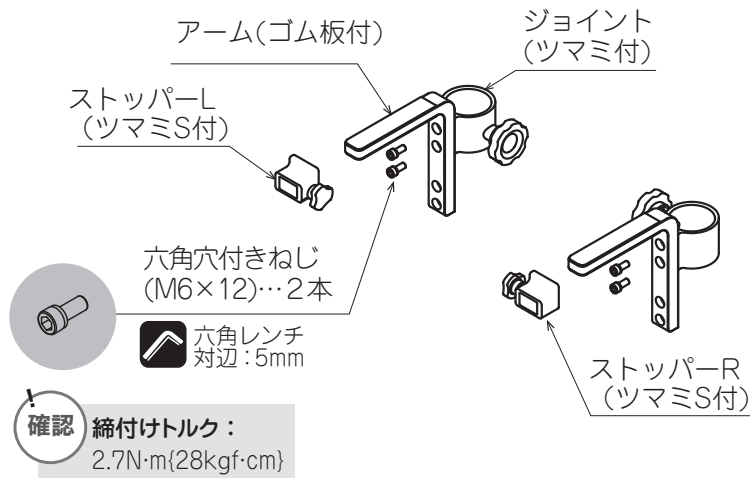
①ジョイントとアーム（ゴム板付）を図のように組み合わせ、六角穴付きねじ 2 本を六角レンチで固定します。
一つを組み立てたら、もう一つは左右対称になるように組み立ててください。

②向きに注意して、ストッパーを取り付けてください。
ベッドサイドフレーム裏にストッパーを取り付けられる空間がない場合は、ストッパーを取り付けしないでください。
※ 25 ~ 50mmの場合はストッパーが付けられないため、ストッパーなしでお使いください。



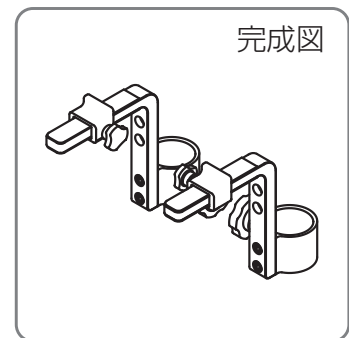
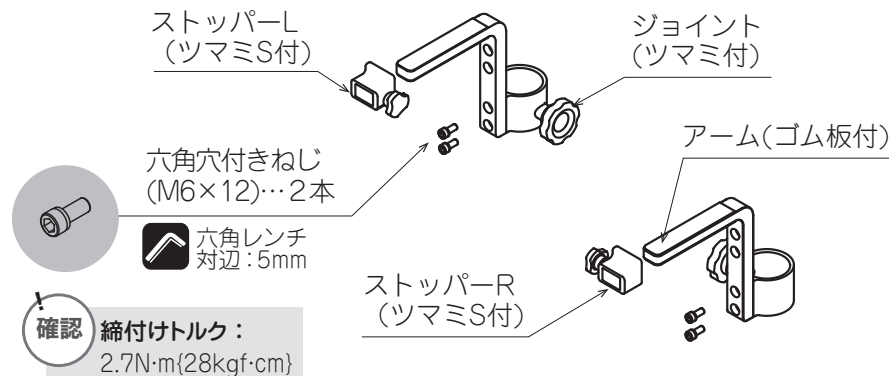
(3) [図 1] a の寸法が「150mm～280mm」の場合

- ①ジョイントとアーム（ゴム板付）を図のように組み合わせ、六角穴付きねじを六角レンチで固定します。
一つを組み立てたら、もう一つは左右対称になるように組み立ててください。
- ②向きに注意して、ストッパーを取り付けてください。
ベッドサイドフレーム裏にストッパーを取り付けられる空間がない場合は、ストッパーを取り付けしないでください。



(4) [図 1] a の寸法が「150mm～340mm」の場合

- ①ジョイントとアーム（ゴム板付）を図のように組み合わせ、六角穴付きねじ 2 本を六角レンチで固定します。
一つを組み立てたら、もう一つは左右対称になるように組み立ててください。
- ②向きに注意して、ストッパーを取り付けてください。
ベッドサイドフレーム裏にストッパーを取り付けられる空間がない場合は、ストッパーを取り付けしないでください。



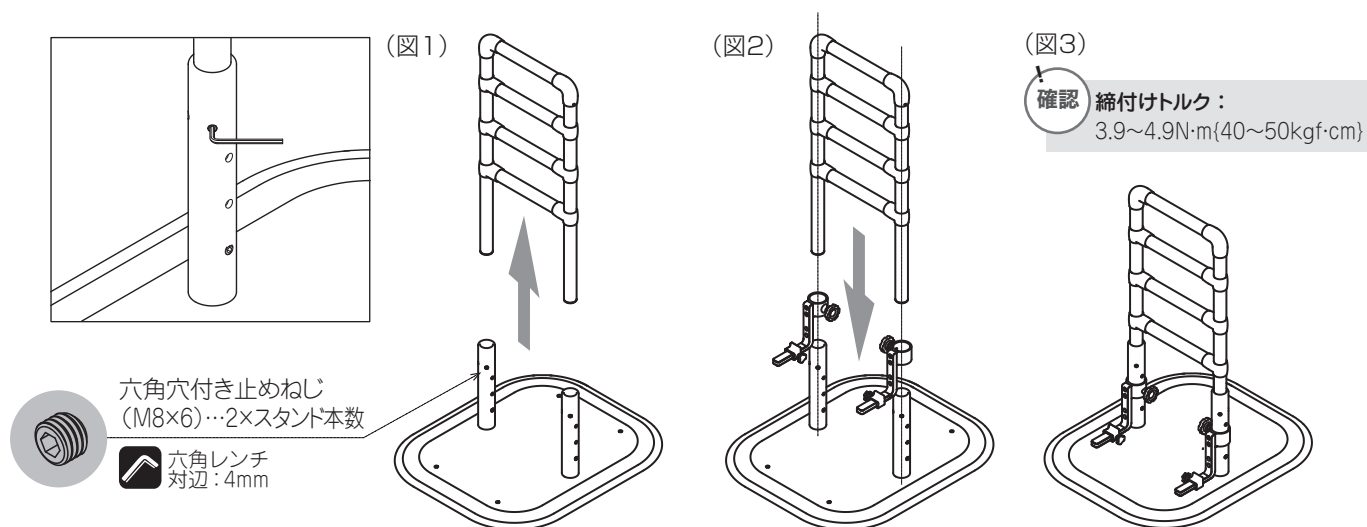
⚠ 注意

 禁止	<p>●締付けトルク以上で締め付けない。 破損するおそれがあります。</p>
 必ず守る	<p>●ねじは、ねじ穴に対してまっすぐに締め付ける。 ねじ山が合っていない状態で無理に締め付けを行うと、ねじ穴を破損するおそれがあります。</p>

③ 「ベッドでとまるくん」を「たちあっぷ」に取付け

- ※ 「たちあっぷ」の取扱説明書も合わせてご覧ください。
- ※ 六角レンチ (対辺4mm) は「たちあっぷ」に添付されているものをご使用ください。

1. 六角レンチでたちあっぷスタンドの六角穴付き止めねじをゆるめ、手すりフレームを取り外します。(図1)
2. たちあっぷスタンドにツマミが両方内側になるように「ベッドでとまるくん」を通し、手すりフレームを再び差し込みます。(図2)
手すりフレームは、スタンド底面、または六角穴付き止めねじ (M10 × 36) に当たるまで差し込んでください。
3. 六角穴付き止めねじ (2箇所) を六角レンチで締め付け、手すりフレームを固定してください。(図3)

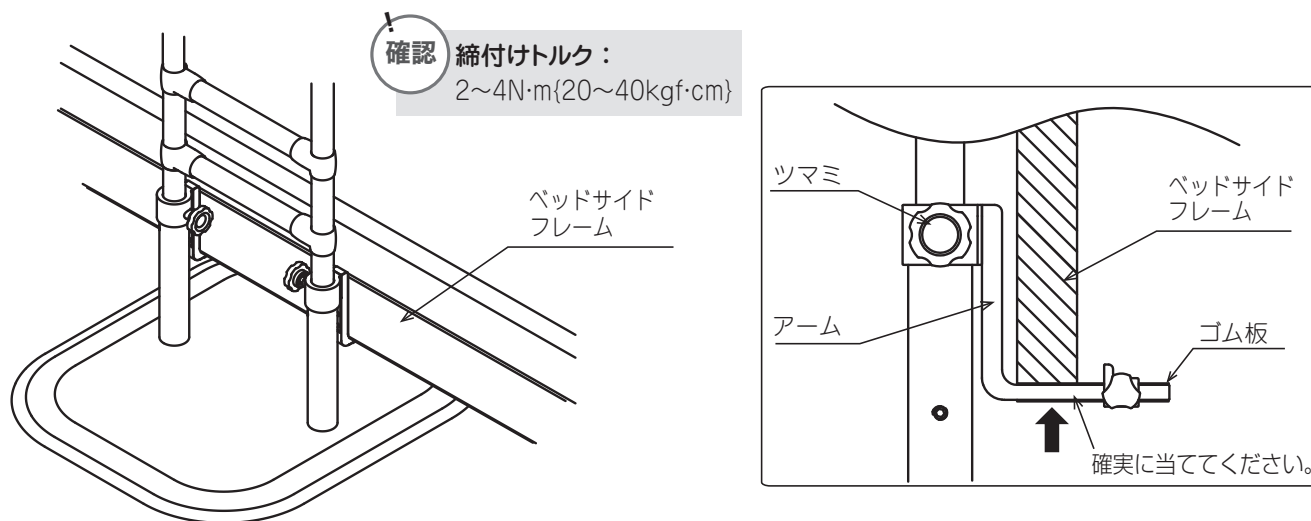


⚠ 注意

- 「たちあっぷ」の六角穴付き止めねじ (M8 × 6) は必ず締めつける。
六角穴付き止めねじ (M8 × 6) の締め付けトルクは 3.9 ~ 4.9N · m {40 ~ 50kgf · cm} です。

④ 「ベッドでとまるくん」アーム (ゴム板付) の位置決め

アーム (ゴム板付) のゴム板をベッドサイドフレームの下面に確実に押し当てて位置決めし、ツマミを締め付けてください。

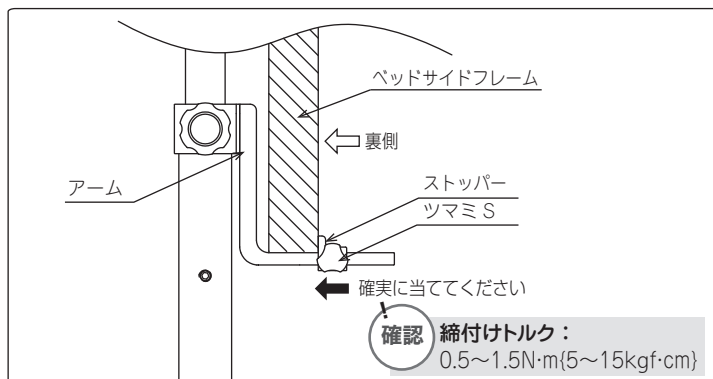


⚠ 注意

- 「ベッドでとまるくん」のアームとベッドサイドフレームは、垂直になるように取り付ける。
- 「たちあっぷ」はベッドと平行にして、すき間を空けないように設置する。

⑤ 「ベッドとまるくん」ストッパーの固定

ストッパーをベッドサイドフレームの裏側に確実に押し当てて位置決めし、ツマミ S を締め付けてください。



⑥ 取付確認

⚠ 注意



● 設置後、ガタツキ、ねじやツマミのゆるみがないことを確認する。

必ず守る

6. お手入れ方法

1. 日常のお手入れ

- 水か中性洗剤を含ませた布をかたくしぼって拭いてください。

⚠ 注意	
⊘ 禁止	● シンナー・ベンジンなどは使用しない。 変質して破損するおそれがあります。
	● たわしや磨き粉で磨かない。 傷がつくおそれがあります。
⚠ 必ず守る	● 直射日光を避けて陰干しする。

2. 点検

- 定期的な点検を行い、ガタツキ・ねじのゆるみ・締め忘れや破損・その他異常がないことを確認してください。

⚠ 注意	
⚠ 必ず守る	● 定期的に部品の破損・その他異常がないことを確認する。 異常があった場合は、直ちに使用を中止し、お買い上げの販売店へご相談ください。

3. 消毒方法

- 消毒は納入業者、または消毒施設のある業者に依頼してください。
- アルコール清拭消毒、逆性石鹼清拭消毒などを推奨します。この製品に使用している素材の物性を考慮した消毒方法を選択してください。
- 塩素系の消毒液を使用する場合は、使用する消毒液の使用方法及び使用上の注意に従い、希釈して使用してください。
(参考：次亜塩素酸ナトリウム 6%水溶液なら120 倍～300 倍程度に希釈)

⚠ 注意	
⊘ 禁止	● オゾンガス、ホルムアルデヒドガスは使用しない。 変質して破損するおそれがあります。

※製品改良のため、仕様・外観は予告なしに変更することがありますのでご了承ください。

矢崎化工株式会社

■ 本 社 〒422-8519 静岡県静岡市駿河区小鹿 2-24-1

介護支援ページ
kaigo-web
<http://www.kaigo-web.info/>

■ 北海道支店 福祉介護機器課
〒072-0007 北海道美唄市東 6 条北 8-2-1
TEL 0126(63)4285 FAX 0126(63)4459

■ 仙台支店 福祉介護機器課
〒981-1223 宮城県名取市下余田字中荷 280
TEL 022(382)2145 FAX 022(382)1099

■ 関東支店 福祉介護機器課
〒373-0823 群馬県太田市西矢島町 88
TEL 0276(38)1511 FAX 0276(38)3522

■ 東京支店 福祉介護機器課
〒359-0023 埼玉県所沢市東所沢和田 1-38-3
TEL 04(2944)7113 FAX 04(2944)7007

■ 神奈川支店 福祉介護機器課
〒257-0024 神奈川県秦野市名古木 3-4
TEL 0463(81)4315 FAX 0463(81)4316

■ 静岡支店 福祉介護機器課
〒422-8519 静岡県静岡市駿河区小鹿 2-24-1
TEL 054(286)1101 FAX 054(286)3988

■ 名古屋支店 福祉介護機器課
〒484-0963 愛知県犬山市字鶴池 48-2
TEL 0568(67)0111 FAX 0568(67)7219

■ 大阪支店 福祉介護機器課
〒569-8551 大阪府高槻市大塚町 5-1-1
TEL 072(672)8440 FAX 072(673)8822

■ 広島支店 福祉介護機器課
〒738-0042 広島県廿日市市地御前 1-7-17
TEL 0829(36)1111 FAX 0829(36)3890

■ 高松支店 福祉介護機器課
〒761-8058 香川県高松市勅使町 227
TEL 087(866)6411 FAX 087(867)1916

■ 九州支店 福祉介護機器課
〒820-0702 福岡県飯塚市平塚 481-1
TEL 0948(72)0310 FAX 0948(72)4026

10101902

DW-134-05